

岡田まさあき 市政・県政報告

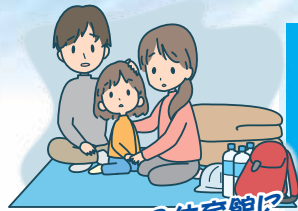
市民の目線で行動します!



真の「子育て日本一」を目指しませんか!

5つの提言

令和6年度議会の答弁からも『子育て日本一』を標榜する大垣市の現状は、明らかに、看板に偽りがあります。「岐阜県一」でも「西濃一」でもありません。私は次の提言をさせていただきます。



避難所になる体育館に
今すぐエアコンが
必要ね!!

①2年間で学校体育館のエアコンの設置を求めます。大垣市の設置計画(5年間)

令和6年度	江東小
令和7年度	興文小、東小、西小、北小、安井小、宇留生小、江東小、中川小、小野小、赤坂小
令和8年度	南小、日新小、静里小、綾里小、川並小、荒崎小、青墓小、墨俣小、上石津学園
令和9年度	興文中、東中、西中、南中、北中、江並中、赤坂中、星和中
令和10年度	西部中

岐阜市は令和6年度までに全ての小中学校の体育館にエアコンの設置を終了しました。

- ②小中学校の学校給食の無償化
- ③自分で好きな時に行ける居場所を充実させるためにも、児童館の設置と地区センターに専門員の配置を求めます。
- ④不登校対策を充実させること
 - ・岐阜県は、スクールカウンセラー増員と利用時間を増やすこと
 - ・各小学校に1名以上、各中学校に2名以上の「ほほえみ相談員」を配置
 - ・先例事例を取り入れた教職員研修の充実
 - ・メタバースなどを利用した「オンラインの自立教育」の充実の全小中学校への設置
 - ・小・中・高の「学びの多様化学校「不登校の特例校」」の設置
 - ・フリースクールの授業料の補助
 - ・保護者会への教員の事務局員の配置
- ⑤教員の働き方改革をスピードアップさせること

My Opinion

「子どもの権利」が社会を変えていく

日本の子どもたちは、経済格差や、成績重視の競争的な学校教育、多様性や差異の尊重よりも異なる意見や考えを封じる傾向、虐待、いじめ、暴力等の問題によって、生きにくさを感じたり、能力を伸ばす機会を奪われたりしています。私たち大人が「子どもの権利」を第一に掲げ、子どもの声を聴き、子どもたちが悩んでいる問題、子どもたちを取り巻く社会の問題に子どもたちと一緒に取り組むことで、子どもも大人も、「すべての人の権利が守られる社会」を築いていくことができます。

「こどもまんなか社会」は、「子どもの権利」を真ん中におくことによって、子どもを大切にすることを超え、「すべての人の人権が守られる社会」をつくっていく「カギ」となるものであると信じ、期待しています。

来春改正される「大垣市子育て支援条例」に、「子どもの権利」を明文化することを要望します。また、子どもの意見を聞く作業が形式的であったり、子育て支援会議やパブリックコメントがアリバイ作りの作業ではなく、真に子どもたちの意見を広く、深く聞くことになる様に強く要望します。

岡田まさあきの 教員の働き方改革に関する提案

- ①19時までに退勤する教職員の目標値70%を達成すること
達成後は、徐々に数値を上げ、改善すること
- ②職員室に、教員以外の業務アシスタントを2名配置すること。
また、加配教員・安全管理者・スクールカウンセラー・ほほえみ相談員を増員すること
- ③プールの授業は、民間事業者委託すること。それまでは、プールの清掃だけでも業務委託に切り替えること

- ④通知表を出す回数を3回から2回に削減する
- ⑤部活動を完全に外部委託する(教員が希望する場合は除く)
 - ・外部委託者の報酬をアップさせる
- ⑥教科担当制を導入する
- ⑦時間外勤務の上限を「週45時間」
→「週20時間」に減らす
- ⑧教育調整額の増額ではなく、一般企業並みの残業時間制の導入を文部科学省に要請する



赤鉛筆『日本被団協のノーベル平和賞受賞』について考えること



日本被団協の方々の長年にわたる御苦労に敬意を表するとともに次のことを考えさせられました。
今年も「原爆の日」に、広島市長や長崎市長は、日本が「核兵器禁止条約」を批准することと締約国会議に参加することを強く求めました。私たちは、このことを深く受けとめ、行動を起こすべきだと考えます。核兵器禁止条約への参加を求める声は被爆した両都市だけにとどまりませんでした。全国各地の地方議会では、政府に批准の署名を求める意見書の採択が相次いでいます。批准などを求める意見書を採択した地方議会は、全国の自治体の約3割にあたる593議会に上りました。「批准を求める意見書」に賛成する地方議会が100近く増えているのです。しかし、大垣市議会は2020年9月の本会議で「核兵器禁止条約の批准を求める意見書」を否決しました。これは正しいことでしょうか？あなたの平和を願う信条に沿ったもののでしょうか？
私は、岐阜県議会も大垣市議会も「核兵器禁止条約の批准を求める意見書」を採択し、日本国政府が「核兵器禁止条約」の締結国となることを求めるべきだと思います。私たちは悲慘な未来を回避し、核軍縮に向けた外交努力を尽くすことが重要です。

岐阜県内の議会において「核兵器廃絶や核兵器禁止条約の批准等」を求める意見書を賛成した市町村

高山市 可児市 関市 多治見市 美濃市 池田町 神戸町 関ヶ原町 北方町 坂祝町 富加町 七宗町 東白川村



いっしょに風を創ろう

岡田まさあき



ホームページが新しくなりました 公式YOUTUBE ご意見ご質問はEメール
〒503-0824 大垣市旭町1丁目5番地 TEL 71-8677 FAX 75-2455